

2009年7月

がらまん



宜野座駐在 NEWS



もうすぐ長い夏休み！児童・生徒を犯罪から守りましょう

事件・事故に遭わないために

- ・深夜徘徊は絶対にしない
- ・飲酒・喫煙は絶対にしない
- ・不健全な場所へは立ち入らない
- ・無免許運転は絶対にしない
- ・危険を感じたら最寄りの家に助けを求める
- ・遊びに行くときは、家族に行き先を告げる
- ・一人での行動は慎む
- ・悪い誘惑に対して断る勇気を持つ



宜野座村民のみなさん、もうすぐ長い夏休みが始まります。

児童・生徒は夏休みに入ると、開放感から飲酒・喫煙といった不良行為に走るケースや、深夜はいかいを繰り返すうちに、交通事故、万引き、恐喝等いろいろな事件・事故に巻き込まれる事が予想されます。

私たち宜野座村民は、青少年の非行防止と健全育成に向け、深夜たむろしている少年等を見かけたら、帰宅を促す等積極的な声かけや警察へ通報する等して、地域住民が一致団結して、青少年が事件・事故に遭わないよう善導していきましょう。

夏の交通安全県民運動

実施期間：7月15日（水）～7月24日（金）

スローガン

運転は うまいへたより 誠実さ

運動の目的

県内においては、昨年末から二輪車が絡む死亡事故が多発しています。また、夏休みをひかえ、長期休暇やレジャー等による開放感から、若年者による無謀・暴走運転が多発することが予測され、今後も二輪車の交通事故の増加が懸念されます。

更に、気温の上昇とともに野外で飲酒する機会が増えることで、飲酒運転の増加も懸念され、重大な交通事故を誘発する要因の増加が憂慮される所です。

本運動は、広く県民に交通安全意識の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることで交通事故の抑止を図ることを目的としています。

運動の重点（抜粋）

- ① 二輪車の交通事故防止
 - ・暴走三ない運動（暴走行為をしない、させない、見に行かない）の徹底
 - ・交差点における一時停止、安全確認の徹底
- ② 飲酒運転の根絶
 - ・地域、職場、家庭における飲酒運転を許さない環境づくり
 - ・運転を予定する翌日に残らない飲酒量の啓発
- ③ 高齢者の交通事故防止
 - ・高齢者自身による安全行動の実践
 - ・高齢者に対する思いやりのある運転の実践



大麻の怖さを知っていますか

～大麻は、身体と精神を破壊する恐ろしい薬物です～

大麻など薬物への「依存性」と「耐性」

依存性 ちょっとしたきっかけから始めた薬物の乱用が、「不安感をなくすために」薬物なしではいられなくなります。

耐性 使用を繰り返すうちに同じ量では効き目がなくなります。

↓

1回だけと思って始めた人も「依存性」と「耐性」により、使用する薬物の量と回数が増え、自分の意思ではやめることができなくなります。

水難事故防止運動実施中

期間 4月24日～8月31日

標語 青い海 一人の海は 赤信号

水難事故防止運動活動重点

- シュノーケリングの事故防止
- 魚とり（魚釣り、貝取り）の事故防止
- 子供や高齢者の水難事故防止
- 飲酒や荒天時の遊泳禁止の広報活動
- ライフジャケット着用の推進
- 海域レジャー提供業者に係る事故防止



平成20年の水難事故

発生・・・55件
死亡・・・31人
救助・・・27人

警察官募集

警察官 B（高卒）
募集期間 7/17 ～ 7/31
募集人員 約30名
試験地 那覇市 ほか
試験日 10/18
詳しいことは 石川警察署まで



～ まっすぐに、熱い気持ちを誇りにかえて～

